

① NHK夏期移動相談 (8月10・11日) 詳細は次号にてお知らせします

(第44号)

昭和32年7月10日発行

編集 | 福井県勝山市役所
総務課



市の人口は	37,940人
世帯数	7,448戸
男	18,030人
女	19,910人
計	37,940人
(6月末日現在)	

小原分校
改築など追加予算等を可決

六月定例市議会は去る六月二十四日をもつて五日間の会期を閉じました。この市議会には荒鹿橋のかけかえ工事の追加分や小原分校の改築繰越予算などの追加更正予算案など二十五件が上程され、慎重審議の結果いづれも大體原案通り満場一致で可決されました。そこでこの市議会で議決された主な議案を中心に審議の模様などについていろいろ解説をまじえながらみなさんにお伝えすることにしました。

監査委員に中村龍生氏を選任

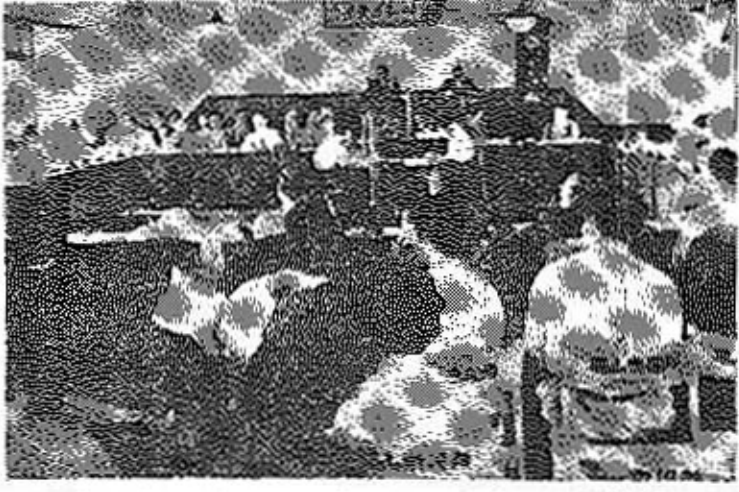
過日、監査委員の長谷川四郎松氏が病氣のため辞職されましたので、勝山市沢 中村龍生氏(六四)を監査委員に市長が選任するにあたり、勝山市監査委員選任の件を議会に出してその同意を求めたもので、北中附属校舎建築請負の仮契約を市議会に上程してその同意を求めました。

工費は七百五十五万円で八月中旬に大北建設株式会社(市内中後)が完工することになっております。

これについて、松山吉議員(指名競争入札に五名中二名、他市の業者を加えた理由は)市長(工事請負能力などを十分考えてやつた次第です。山内議員(もし約束どおり八月いつばいに完成しなかつたら)市長(そういうことはまづないと思つておりますが、たゞ約束の期間にちよつと無理がありますので、ひよつとしたら、一部の工事が延びるかも知れません、しかし直接授業に差支えるような工事は是非八月中に完成させますから、御心配なく、との質疑応答があり、この北中開校に伴つて、北郷と荒土中学の建物がグツつてきますのでこれも売却処分することにしました。また、やはりこの開校などに関係がある例の

市庁舎建設

が議決されましたから市内下元録(公民館附近)に敷地千三百坪(近)の場所に建設されることに正式決定、来年六月完成を目標に近く着工する運びになりました。

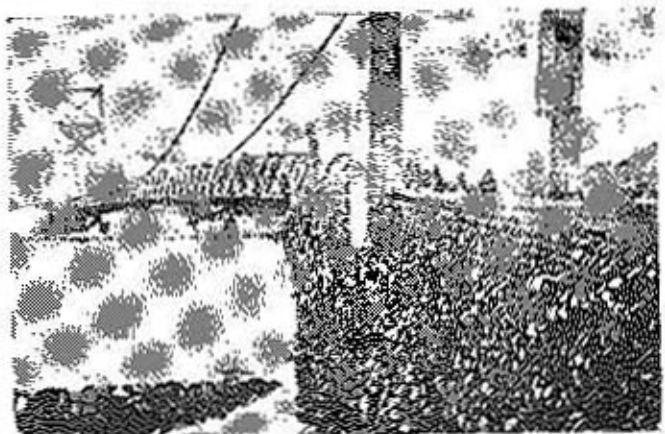


このため公民館と成器幼稚園の建物を取り除かなくてはならないので、これらを売却処分することに決りました。ですから、この間成器幼稚園は勝山中学校へ、公民館は西校へ暫時移転し、新市庁舎完成後はたゞちに現在の市庁舎を明渡し改装して、幼稚園と公民館に使用することになる予定であります。一方北の方では、先号でもおしらせしましたように北部中学の第一期工事が完成し、引続いて附属建物の建築にとりかかるため、

◇荒鹿橋かけかえ工事請負契約も市議会において同意しました。

できるだけ強くて立派な橋にするため、当初予算より二百四十万円増額して千三百三十五万円で、これも八月中旬に第一土木工業株式会社の手で完工されることになりました。

【写真に近くかけ替えられることになった荒原】



さて次は教育関係の議案について申し上げます。

◆市立北郷、鹿谷幼稚園 が設置されることになりました

北郷幼稚園は同町東野の稚蚕飼育所に、同伊知地区分園は青年会館内に、七月一日からそれぞれ開園しました。

收容人員は両園あわせて約百名です。

西の方の鹿谷幼稚園は、もうすでに九十四名の園児を迎えて去る六月一日から開園しました。

◆市幼稚園入園料、保育料 徴収条例一部改正の件

が上程され、坪内議員は成器幼稚園の入園料四百円とあるを他の幼稚園と同様三百円にしてもらいたい。教育長は地域益でやむを得ないと考えております。と答弁しましたが、議会側は地域

差については充分に理解しかねるから本件は全員協議会でもう一度審議することに決め、最終日の本会議に再び上程、成器幼稚園の入園料を他の幼稚園なみに一率三百円に修正可決したわけです。

このようにして幼稚園の設置又は学校の開設は要するに教育の効果をあげるということになります。が、やはりこの精神にそつて、すでに市は全国でも珍しい奨学資金制度を設け、折角頭も休もよいのに、経済的理由で進学できないという学生のために学資を貸与しておりましたが、これは将来勝山の市立学校の教員になつてくれることを条件としたものでした。が、これではあまりにも考え方が狭すぎるというので

◆勝山市奨学資金の設置及び 管理条例を一部改正

して、つまりこの枠をはずし、身体の健康な生徒であつて経済的理由により修学困難な者に対し学資を貸与し、その能力に依る教育を受ける機会を与え、人材養成に資することを目的とする。同条例第一条としてあります。

◆一本松市有林立木売却 の件

ですが、先づ本件のあらましを申し上げますと、大体つぎのとおりです。市が先年、市民唯一の憩いの場としての長山公園総合設計画をたて、この方面の研究で有名な京大の関口教授に依頼して本格的にこれをおしすゝめてきておりますが、この矢先、私有地である公園の奥地の風致林が某バルブ会社に売却され、公園計画に欠くことのできない松の木が伐られることになりました。

これを耳にした山内市長は、しばらく伐るのを見合せてほしいと某バルブ会社の代理業をやつておられる梅田氏に申し入れ、そのかわりに市の立木と交換してはとこの冬以来交渉を続けてきました。ところが交渉の出来ないうちに梅田氏の無理難題から一本松の立木

を八十七本伐つてしまいましたのでやむを得ず、伐木の処分について市議会の同意を求めたのが本件です。

本件については市側と議会側に大要つぎのような活発な質疑応答がありました。

質疑応答のポイントには二つあります。

ひとつは、梅田氏は市が伐つてもよいといつたから伐つたといわれ、市はそんなことは絶対にいわないという。つまり市が承認を与えたかどうかの点。

二つは梅田氏に対してどのような態度で今後のぞむかの点です。

先づ第一点については、高野春議員は梅田氏の話によると市は伐つてもいいといつたから伐つたといつてゐるが、林務課長はそういうことは絶対にいいません。

水上議員は二十四日に伐られたのに、何故二十七日の全員協議会にはからなかつたのですか。

林務課長は後から産業経済委員会にはかりました。

池内議員は助役は伐つてもいいというような暗示を与えたことはないですか。

助役はそんなことはいけません。市有林を処分するということは議会の承認がなければできないとたえず言つておいたんですが。

前川議員は議会を軽視したからこのようなことがおきたのでないかと思ひますが。

市長はそういうことはありません。本件に関しても産経委員会を通じその態度はかつてあります。

池内議員はとに角、「きつてもよい」といつたのか、いわないのか、はつきりして頂きたいと思ひます。

市長は林務課長が交渉の過程において話のかけひきにとぼしいため、不十分な点があつたかも知れませんが、私はたえず市有林の管理については厳正にやるべく注意しておりますので、「伐つてもよい」とは絶対にいわないものと確信しています。

おそらく梅田氏の無理解からだと思つています。

山内勤議員「立木交渉より土地交渉の方を先にやるべきだったと思ひますが」

市長「なるほど、そのとおりでしょうが、あの当時梅田氏が大変あわてておられたのでやむを得ませんでした。」

山口商工課長

土地交渉のてん末を説明。土地交渉がうまくいくかいかないかの見透しについてははつきりは申されません。

第二点について

高野春議員「それなら、梅田氏に対して市はどんな態度でのぞみますか。」

市長「いま即答はできませんがよく研究しておきます。」

こうして初日の本会議では結論を得ず、全員協議会にはかることに決めた。

二十四日の本会議で更に第二点について

大下議員「梅田氏に対する責任及びその後の処置はどうしますか」

市長「その点については今後なお研究しておきますが、立木については梅田氏を除外して競売に付したいと考えています。」

横井議員「再建団体たる市が一千万円も使つて公園建設をするとはどうかと考へますが。」

市長「市ともなれば、一つ位りつばな公園はあつてもよいと考へています。」

しかも先年京大の関口教授が来市して「実にいい公園です」とほめたたえておられますし、是非、一時にやるということではなく、徐々にやつていきたいと考へております。

最後に本件を担当していた山岸林務課長がつぎのように釈明しましたので議会側もこれを諒として漸く可決されたのであります。

一月以来、今日まで長山公園計画に伴う立木交換については、交渉中いつも梅田氏は早急に伐採を希望しておられましたが、本件は市議会の承認がなければ交換契約ができないことを申し伝えておつたのであります。

たのであります。伐採許可の言質は絶対に与えたことはなかつたのであります。

然るに突然伐採の拳に出られたので、たゞちに中止を命じた次第であります。

わたしは誠心誠意正しい道を歩みながら、かゝる結果になりましたことは相手方の無理解によるものと思われませんが、その間、私が交渉上手腕未熟の点も反省し、議会並びに市民各位に御心配をおかけしましたことは甚だ遺憾とするところでありまして深く陳謝の意を表します。今後はこれを機会に深く責任を痛感し一層市有林の管理を入念に敷し遺漏なきよう期したい所存でございますので何卒御了察をお願いいたします。

長山公園建設に関連するものとして、同公園の西南部(約八十四坪)の用地を所有者川井氏から二十九万円(立木を含む)で買収することを決めました。

さてつぎは追加更正予算

追加更正予算

について申し上げます。

追加更正予算総額は千八百八十五万四千三百円で、

- これは主に下記のようなものに使われます。
- ▽広報車を買うため百万円
- ▽消防三輪車買換十万円
- ▽荒鹿橋かけかえ工事追加分として二百四十万円
- ▽三室小学校水道施設のため二十七万円
- ▽北郷、鹿谷幼稚園開園のため

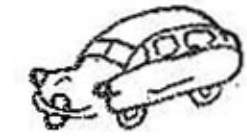
教育施設 780万円



総額 1,185,430円

追加予算の主な使いみち

公明選挙啓発 2万円



広報車 100万円



薬劑撒布機 12万円

- め増築改装、職員給など七十三余万円
- ▽北郷中学校の塗装費などに百九十五万円
- ▽小原分校改装工事分として三百万円、同整地費として三十万円
- ▽野向中学校寄宿舎増設費として六十万円
- ▽成器四校々増築分として五十万円
- ▽勝山中学の便所増設分として三十六万円
- ▽公園用地買収費として三十万円
- ▽中小企業対策資金貸付を六ヶ月延長したためその利子補給として五万九千七百円
- ▽公明選挙常時啓発費として四万三千元
- ▽自動三輪機(殺虫剤をまく機械)に十三万五千元
- 【図解説明の予算額は四捨五入】

それから農家のみなさんに関係のある

◆市農業委員会設置条例が制定されました

それで前の勝山市地区農業委員会設置条例は廃止になりました。そしてこの新しい条例の内容は第一に選挙による委員の定数を十六人に減らしたこと。第二に委員を選挙する選挙区を設け北谷、渡羽選挙区は一名、他はみな二名とその定数を定めたこと。第三には一委員会制にしたことなどです。

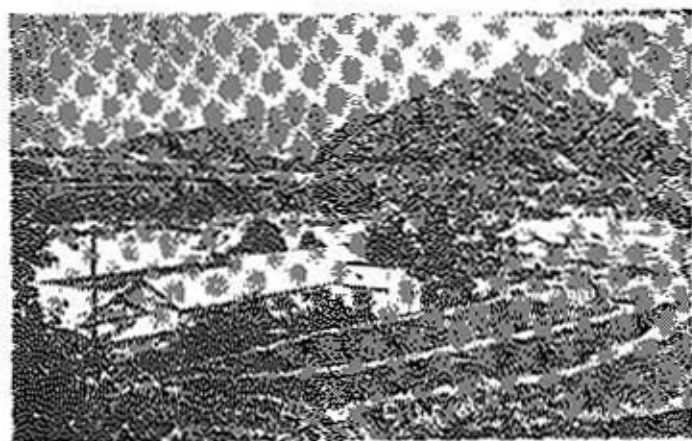
たゞしこの条例の選挙区及び定数の規定はつぎの一般選挙から施行されます。

◆勝山市議会会議規則改正の件

や繰越使用に係る繰越計算書報告都市排水事業繰越予算一部変更専決処分案件など二件の承認をいづれも議決しました。

最後は壁倉発電所建設について

本件は広報でもお知らせしましたように、今春から来年度にかけて北陸電力株式会社が二十億の大金をかけて大きな発電所を市内平泉寺町壁倉に建設することになりました。ところが北電は発電所建



【写真は現地の工事現場】

設にあたり、開闢の土地買収価格を、坪当り田五百円、畑三百円、山林その他百五十円しか出せない主張しました。これでは地元の電倉、大渡区民が納得しませんから、市では坪当り田千五百円、畑九百円、山林二百五十円、原野二百円、河川敷地百円と決め、この差額は市で負担し、かつ買収にあつて全面的に協力することにしました。

この負担額は約六百万円程のほりです。(潰地は約二万一千七百円)なぜ市は北電の発電所建設にこのように協力したかと申しますと、この工事は目下電力不足に悩んでいる国内工業の爲になるべく早く電力を供給する様にしたという國家的要請によるのと、これが出来れば勝山市としては少くとも一千万円を越える固定資産税(初年度で大体七百万円)の収入が見込まれると共に工事施工により物資や労働者の使用などで市民の生活をうるはずことが出来るからです。

しかしそうかといつて市が北電に協力するばかりでなく、北電の方からも、両部落に対して灌漑用水の供給に或はこの引水施設の負担に、又防犯上必要な外灯の設置、その他部落に対し応分の協力をしてもらうことになりました。

危い農薬の中毒!!

次の点に注意して下さい

- 1 農薬は農協などの知事の指定を受けた技術者以外の者は使用できないことになっていますからくわしいことは市農務課か農協でよく聞いてから使うように
- 2 農薬は有毒ですから風下に人家があるところではまかないように
- 3 農薬をまくときはその境界に赤旗を出してわかるようにしておくように
- 4 まいてから七日間は立入できませんから特に子供さんを近づけないように

使用中の農薬又は使用してからの空ビンの取扱についてはよく被褥者の指導を仰ぐように (勝山警察署から)

三年に一度は

変えよう

【種モミ】 新種御希望の方は 七月中に農協へ

農家のみなさんが栽培されている品種はたいへん多いのですが、大体品種の良さというものは、せいぜい五年から八年しかもちません。ですから、その土地柄にあつた品種を三年に一度づつ変えるように致しましょう。

そうすれば品質のよい米が沢山とれるようになります。市農務課では、今年も、モミ種のとつかえをおすめする一方、優良なモミ種をつくつて御希望のみなさんにおわけすることに致しましたから、七月いっぱい、農協へ申込んで下さい。

市内採種圃では左記の品種をいまつくつていますが、その中で○印のついているのは、特におすめしている品種です。

- 近林 一 号 ○ホウネンワセ
- メグミワセ 農林三十号
- 北陸十四号 山藤十七号
- ヤマコガネ ○フクミノリ
- コガネナミ 近畿三十三号
- 農林二十三号 ○ヤ エ ホ
- 大正モチ コトブキモチ
- ギンマサリ 北陸五十二号
- 信濃モチ 滋賀白モチ

外人登録事務で法務大臣から表彰を受けた 太田康一氏

市戸籍課員、太田康一氏(三六才)は昭和二十三年以来市内に住む、三百七十三人の外国人登録事務を担当し、事務が堪能なる上、職員間の模範であるとの理由で、このほど中村法務大臣からはれの表彰状を受けました

貯蓄ボスター作品

「わが家の家計簿」体験談

の募集

日本放送協会、貯蓄増進中央委員
員会、地方貯蓄増進委員会の主催
にて左記のボスター作品ならびに
家計簿体験談を募集致しておりま
すから奮って御応募下さる様御知
らせ致します。尚詳細は市役所総
務課へ御ね下さい。

▽貯蓄ボスター作品

一、課題 勤労と貯蓄が明るいく
らしの建設に、また日本経済の
順調な繁栄に不可欠であること
を現わしたるもの。

二、条件 応募作品は創作にして
未発表のもの。応募点数は制限
されません。

□ 大きさはB版半紙 (165×
235) 以内、縦横自由。

三、締切 昭和三十二年九月十五
日(当日付消印のあるものは有
効)

四、宛先 最寄りの日本銀行本支
店、事務所。

▽「わが家の家計簿」体験談

一、内容 内容は自由としますが
なるべく次の事項を書いて下さ
い。

◇ どういう動機で、いつから家計
簿をつけ始めたか。

◇ どんな家計簿を使っているか。

◇ わが家の収入と支出と貯蓄、な
お農家、商家その他事業を営む
家庭では家計と事業会計とをど
のように区分しているかという
こと。

◇ 家計簿をつけ始めたことによつ
て家計や生活が改善された点。

◇ 家計簿をつけて最も苦心したこ
と。

◇ 本文は、一、五〇〇字程度とし
て下さい。

◇ 本文のほかに少くとも一カ月分
の予算と実績がわかる表を添え
て下さい。

二、締切 昭和三十二年九月三十
日(当日付消印のあるものは有
効)
三、宛先 最寄りの日本放送協会
本部、同地方放送局もしくは日
本銀行本支店、事務所。



- ①求人先 ②職種 ③働く所
④求人数 ⑤賃金 ⑥年令

男の部

◇建設会社、自動車運転手、勝山
一名、日收五百円、四十才まで
通勤

◇製パン店、製パン見習、勝山、
二名、千円、不問、通勤

◇理髪店、理容師、勝山、一名、
八千円〜一万円、十六〜三十才
通勤

◇木材工業会社、合板見習工、大
野、五名、九千五百円、十八〜
三十五才、通勤住込何れも可

◇染色整理工場、整理及び雑役、
大野県外、六名、日收三百円、
十八〜四十才、通勤

◇飲料水店、製造及雑役、大野、
四名、五千円、十六〜三十才、
通勤住込何れも可

◇機業場、検査工、大野、二名、
六千円、十八〜二十五才、通勤

◇建設会社、ブルトーザ運転見習
大野、十名、一万二千円、二十
〜二十五才、通勤

◇新聞販売所、事務員、大野、一
名、五千円、二十才まで、通勤

女の部

◇病院、炊事婦、勝山、一名、三
千円、住込

◇縫製工場、ミシン工、大野勝山
四名、五〜六千円、十六〜三十
才、通勤

◇機業場、織布工、大野、五名、
五千円〜一万円、不問、通勤住
込何れも可

◇印刷会社、整本見習、大野、二
名、日收百五十円、不問、通勤

◇建設会社、事務員、大野、二名
五千円、十八〜二十五才、通勤
費支給

◇旅館、炊事婦、大野、二名、六
千円、十八〜三十才、住込食事
付夜具不要

なおこのほか県内外を問わず多
数求人の方がありますから、御
希望の方は、職業安定所又は市役
所へお出下さい。

横沢紀美子嬢

走巾跳に初優勝

天皇賜杯第二十六回日本学生陸
上競技対校選手権大会は去る七月
六日より長野県宮松本競技場に於
て開催されましたが、大会第二日
目の七日、当市上袋用横沢紀美子
さん(旧姓梅野)勝山精華高校出
身(中大商科一年生)は女子走巾
跳に五五二三を跳んで見事優勝の
栄冠をかち得られました



六、月

十日 滝見増田神社へ団体参拜

市農業委員会協議会

市酪農組合設立

社会福祉協議会役員会

第一地区農業委員会

第三地区農業委員会

部落振興事業説明会

自衛官募集映画会

自作農資金安定計画に關
する講習会

市議会教育民生委員会

市議会全員協議会

定例市議会

区長会理事會

民生委員協議會

公民館主事會議

定例市議會

陸上競技審判協議會

自衛隊金沢駐とん部隊の
演習

青年の主張の公開録音(NHK)

保護司役員會

各種団体連絡協議會

市農業共済組合設立委員
會

七、月

一日 市郷友會結成大會

二日 勝山道族會役員會

三日 新農村建設打合せ

四日 区長會理事會

五日 酪農組合理事會

六日 水上安全法及び水泳指導
者講習會

七日 水上安全法及び水泳指導
者講習會

市かんらん耕作者大會

われわれの公民権を
明らかにたしかにする

選挙に!!
証明に!!

配給に!!

住所や世帯に
入学に!!



住民登録

異動ができたなら
十四日以内に
市役所へ届けて下さい



発行所 福井県勝山市役所
集勝山市総務課

昭和三十三年七月十日発行(第四四号)
印刷所 勝山朝日通信印刷株式会社

二阿部真之助氏等を招いて二

市民夏季大学の開

8月1日
8月4日

講師と講座の日程

- ◇ 八月一日(木) 午後六時半から十時まで
人 と 人 生
大谷大学教授 金子大栄先生
 - ◇ 八月二日(金) 午後六時半から十時まで
景氣の見通しとその方法
国立横浜大学教授 伊藤長正先生
北陸における真宗の発展と一向一揆
法政大学講師 笠原一男先生
 - ◇ 八月三日(土) 午後六時半から十時まで
スイスと福井県及び勝山一
その産業と生活の発展策
社会評論家 高木健夫先生
最近の政治情勢
政治評論家 阿部真之助先生
 - ◇ 八月四日(日) 午後六時半から十時まで
人 間 の 性 格
東京工大教授 宮城音弥先生
- ◇ 会場は勝山中学校講堂
◇ 受講料は四日間を通じて一人百円
◇ 申込は市教育委員会又は最寄の公民館へ 当日会場でも受付
主 催 勝 山 市 ・ 勝 山 市 教 育 委 員 会